

令和6年度 関東病院 看護師業務負担軽減計画

課題（前年度問題点）	部署	取組み目標	取組み事項	達成状況	次年度への課題
1 看護職員確保	看護部 事務部	各病棟看護基準順守 かつ安定化	・ホームページへ採用活動掲載、ハローワーク、ナースセンター等へ登録 ・看護学校訪問 ・実習生/インターンシップの受入	・看護実習生52名、インターンシップ7名の受入 実習生より2名採用内定 ・ハローワーク医療福祉面接と相談会出席 2名採用 ・横浜市中小病院看護師採用支援事業参加 クロストーク「働くイメージ」1年目先輩看護師として参加（11/15） 看護学生向けPR動画「横浜で自分らしく働く」を院内で撮影（3/13） ・看護学校就職説明会 横浜市病院協会看護専門学校（3/13）	・各病棟看護基準順守かつ安定化 ・実習生の継続的受入 ・看護学校説明会の早期参加
2 看護補助者確保	看護部 事務部	看護補助者の定着 看護補助体制充実加算届出	・介護事業所との競合に対する処遇改善手当の支給継続 ・ベースアップ評価料を利用した分配を均一化して改善率を確保 ・やりがいと質の良い患者サービスのため資格取得を支援	・継続中 ・全体2.5%達成 ・初任者研修受講支援、介護福祉士国家試験対策講座の無料実施 →合格2名、不合格6名	・施設基準に綱年数が求められるため、更なる定着を図る ・2年目に向け4.5%を目指す ・外国人の資格取得に向け専門用語理解を支援する
3 病棟業務（計測、記録）	看護部 事務部	看護ICTの導入 ・バイタル連携 ・生体情報モニター	・カルテ記録業務効率化による時間外労働削減 記録のための超過勤務削減 時間を患者看護に向けることで志を尊重すると共に医療の質を担保	・費用捻出のため補助金を利用 ・メーカーデモや他院見学、アンケートを行い機種決定し補助金申請、 12月発注、3月導入	・取扱いに慣れが必要 ・ホームページ等で上記1の採用に活かす ・生体情報モニターについては台数が不足
4 入院時看護業務	外来看護	病棟看護師の入院受入業務負担軽減	・外来看護師による入院受入業務分担	・外来看護師の充実により、入院受入業務を外来にて完結できている	
5 リネン業務	委託業者 (アメニティ)	リネン・オムツ管理業務負担軽減	・各所のシーツ、オムツ、タオルなど患者の療養環境に必要な日用品の定数管理	達成	継続